

特集「建設分野の魅力」 第27回

宍粟市一宮町河原田地区の砂防堰堤工事・座談会



14府県で275人が犠牲になった2018年7月の西日本豪雨(平成30年7月豪雨)は、兵庫県内にも大きな爪痕を残した。中でも宍粟市一宮町河原田地区は被害が人さく、大規模な山腹崩壊による土石流、流木による川のせき止めが原因の氾濫などに見舞われた。復旧・復興事業では、被災した道路や河岸の修復に加え、土石流対策として2カ所の砂防堰堤が計画された。来春の事業完了を前に、関係者が同地区公民館に集まり、災害時の体験、復旧・復興への歩み、今後の展望や防災対策のあり方などを語り合った。(文中敬称略)

取材協力=兵庫県建設業育成魅力アップ協議会

土木事業は暮らしに直結

宍粟市一宮町河原田地区は、平成30年7月の豪雨で、山腹崩壊による土石流、流木による川のせき止めが原因の氾濫などに見舞われた。復旧・復興事業では、被災した道路や河岸の修復に加え、土石流対策として2カ所の砂防堰堤が計画された。来春の事業完了を前に、関係者が同地区公民館に集まり、災害時の体験、復旧・復興への歩み、今後の展望や防災対策のあり方などを語り合った。(文中敬称略)

取材協力=兵庫県建設業育成魅力アップ協議会



④大規模な山腹崩壊が起きた河原田地区。堰堤を整備し、のみ込まれた国道も復旧した。⑤崩壊直後の様子。

- 長田 幸大氏 元河原田地区自治会長
 中西 さやか氏 小堀組・現場代理人
 有元 信久氏 小堀組・監理技術者
 竹川 智弘氏 兵庫県西播磨土木局龍野土木事務所 宍粟事業所河川砂防担当課課長補佐
 寺本 和毅氏 兵庫県西播磨土木局龍野土木事務所 宍粟事業所河川砂防担当 (現・県まちづくり技術センター阪神事務所)
 鶴崎 尚夫氏(座長) 兵庫県県土整備部県土安全参事



■災害発生時の状況
 鶴崎 西日本豪雨では、台風7号に加え、梅雨前線が長時間停滞したことで、3日間に400mmを超える大雨が降った。河原田地区は、大雨特別警報が発令された。特に宍粟市一宮町では、堰堤、増水による氾濫などがあつた。

竹川 宍粟市一宮町河原田地区には大規模な山腹崩壊で、土石流や河川のせき止めによる氾濫が発生。公民館に避難した人たちは高台へ逃げた。宍粟市一宮町河原田地区は、大雨特別警報が発令された。特に宍粟市一宮町では、堰堤、増水による氾濫などがあつた。

長田氏 日常的に防災考えたい 通常の仕事と違う体験

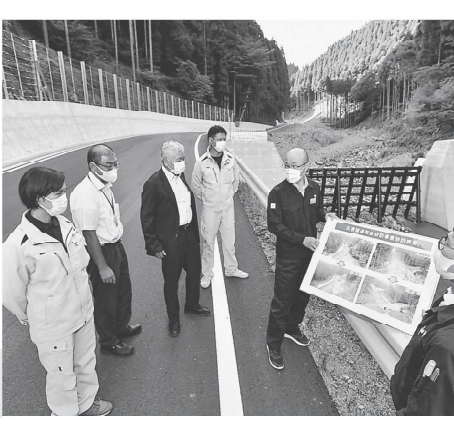


公民館(右奥)横の平瀬橋に大量の流木が詰まった。

長田 大雨特別警報が出る原、一番大きい避難所である河原田公民館に30人が集まり、二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

中西 復旧事業は、一口も早く日常生活を取り戻すため、早く高台に避難する必要がある。作業も向かってくるかわからない。現場でも機械や道具が流されてしまった。次に、河原田地区に避難する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

二次災害防ぐため尽力 透過型堰堤の効果実感



竹川 災害復旧は通常の工事より短期間の完成が求められる。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

寺本氏 土石流対策を最優先に 行政と住民の連携必須



寺本 被災者を出さないよう、兵庫県は復旧事業と同時に災害関連事業にも着手。砂防堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

宍粟市一宮町河原田地区の復旧・復興事業、西日本豪雨では、宍粟市川が氾濫した。また、災害後の調査では、流域内に不安定な土砂が大量に堆積しており、危険な状態が確認された。再び同じ被害を出さないよう、兵庫県は復旧事業と同時に災害関連事業にも着手。砂防堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

竹川 被災者を出さないよう、兵庫県は復旧事業と同時に災害関連事業にも着手。砂防堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

寺本 被災者を出さないよう、兵庫県は復旧事業と同時に災害関連事業にも着手。砂防堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

長田 被災者を出さないよう、兵庫県は復旧事業と同時に災害関連事業にも着手。砂防堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

竹川 被災者を出さないよう、兵庫県は復旧事業と同時に災害関連事業にも着手。砂防堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

中西 被災者を出さないよう、兵庫県は復旧事業と同時に災害関連事業にも着手。砂防堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

寺本 被災者を出さないよう、兵庫県は復旧事業と同時に災害関連事業にも着手。砂防堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

砂防堰堤工事の現場があつた。その現場を確認した。道路には砂が流れ、溝からあふれた水が流れる中を車で走った。現場でも機械や道具が流されてしまった。次に、河原田地区に避難する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。

寺本 被災者を出さないよう、兵庫県は復旧事業と同時に災害関連事業にも着手。砂防堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。二次災害を防ぐため、堰堤を整備し、護岸などの整備を急がなければならない。二次災害のおそれがあるため、その日、堰堤を整備した。雨が収まった毎日は、堰堤の整備が完了するまで、避難先を確保する必要がある。